

# にじのへやだよ！

令和5年5月発行

(vol.1)

病児保育室にじのへや

蕨市病児・病後児保育事業

こんにちは。病児保育室にじのへやと申します。

平成31年4月1日に蕨市初の病児保育室として開園し、今年で5年目となりました。

日頃より、地域の皆様にはあたたかいご支援・ご理解をいただきまして感謝申し上げます。

病児保育室にじのへやは、保育園等に通われているお子さまだけではなく、通われていないご家庭でも冠婚葬祭等のご予定がある日にお子さまが体調不良になってしまった時などに、ご利用いただくことができます。専任の保育士・看護師がお子さまの体調に合わせて、ゆったりと心地よく過ごせるように寄り添わせていただきます。

新年度が始まり、1ヵ月が経ちました。新しい環境になり、疲れも出てくる頃かと思えます。

お子さまや保護者の皆様が安心してすごすことのできる、あたたかい環境づくりを目指してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。



4月

利用者数

〈利用内訳（年齢別）〉4（名）登録者数14（名）

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	学童
0	2	0	2	0	0	0	0

おがあさん  
いつもありがとう



今春は寒暖差も大きく、体調を崩しやすい気候が続きました。4月は上気道炎2名、ウイルス性腸炎2名をお預かりしました。

一人ひとりの体調に合わせて無理なくゆったりと過ごせるようにしました。

## ※事前登録のすすめ

にじのへやは、ご利用前にご登録が必要です。

令和5年3月より、事前登録が病児保育ネット予約サービス「あずかるこちゃん」で行えるようになり、より簡単にご登録いただけるようになりました。

申し込み後、施設から登録が承認されましたらご予約が可能となります。

ご予約もネットから出来るようになりました。ぜひご利用ください。

※令和5年5月8日より新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行するに伴い、にじのへやも受け入れの注意事項等を変更いたします。

詳しくはホームページをご確認ください。

お問合せは…

病児保育にじのへや ☎048-280-6180

蕨市中央3-19-8 富双ビル1F



ご入園、ご進級等新しい環境になったこの時期に、ぜひ病児保育にご登録ください！



# にじのへやってどんなところ？

にじのへやの一日の流れをご紹介します。



## 8:00~受け入れ・持ち物確認・検温

専任保育士が、お子様の症状やご家庭での様子について丁寧に聞き取りを行います。

## 自由遊び

お子様のご体調を見ながら、ひとりひとりにあった遊びを行います。安心して過ごせるよう、家庭的な雰囲気での保育を心がけています。ご体調によっては、休息を促すこともあります。

## 9:30~おやつ・検温

## 11:00~昼食・与薬

お家の方が用意して下さったお昼食をいただきます。お薬があるときは、お子様に合った方法で内服をお手伝いしています。

おもちゃや絵本も  
たくさんご用意  
しています📖



季節の製作を  
することもあります😊



## 12:00~お昼寝・検温

十分に休息がとれるような環境を心がけています。

## 15:00~おやつ・検温・自由遊び

「今日のおやつは何か？」  
子どもたちが大好きな時間です。

## ~18:00 お迎え

専任保育士が、お子様の一日の様子についてお伝えします。

市販の離乳食や  
お弁当もOK!



お家からお気に入りの  
おもちゃを持参することも  
可能です🌸



※一日の流れはお子様の年齢やご体調によって変わります。

※予約方法や持ち物については、ホームページをご参照ください。

## 熱中症に注意しましょう

ご入園・ご進級から早いもので1ヶ月がたち、日中は汗ばむ陽気となってまいりました。外遊びにはもってこいの季節ですが、心配されるのが「熱中症」です。

「熱中症」とは、体温が上がり、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調節がうまくいかなくなることで、発熱、めまい、頭痛、吐き気などの様々な症状が起こる病気です。熱中症は、炎天下に長時間いたり、真夏の暑い中運動をしたりした時になるものと思いがちですが、体が暑さにまだ慣れていない今のような時期にかかりやすい病気でもあります。

外出時は帽子をかぶり、長時間の日差しを避けましょう。また、お子さまの体調に気を配り、汗をさほどかいていなくてもこまめに水分補給をするようにしましょう。

5月頃からは「紫外線」も、真夏並みに強くなっていきます。皮膚が過剰な紫外線にさらされると、将来しみやしわ等の悪影響が生じます。前述した熱中症対策に加え、皮膚を服で覆う・日焼け止め剤(子どもが使用できるもの)を上手に使用する等の対策を行いましょう。

